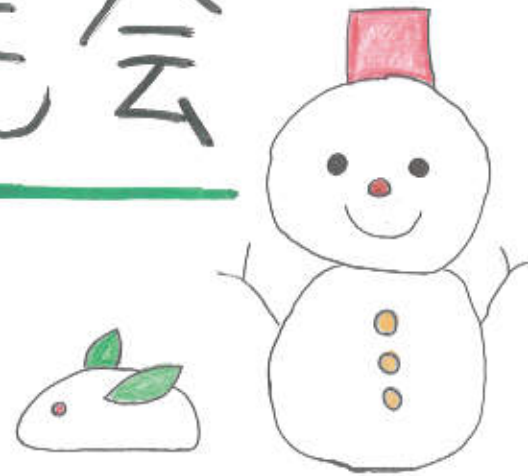


平成29年12月6日(水)

第6回

杜の子ども会



あおグループ

今回の杜の子ども会は、最後の時に発表する手遊びと体操を決めました。手遊びと体操は、二回目の時に決めた中から今までの子ども会でやってみてよかったものを選びました。最初は自分のしたいものを選んでいましたが「小さい子も踊りやすいのがいいんじゃない？」と保育者が言うとも遊戯では「ちよきが難しいかな」と言え、実際に乳児の子もがチヨキをできるか。一緒にやってみたり、トントントンが藤さんに決まった時もアレンジを加えたい子どもとどうでない子どもがいると「半分ずつよう」とお互いが納得できるように決めていました。また、体操では、実際に本番のように並べ練習をしたので、その時には年上の子どもが、年下の子どもに「さだま」や「節おいて」と言って教えて並ぶ姿もありました。また、もうじゅうがりゲームという動物の名前の音数に合わせてペアを作りますが、これは周りにいると、これに負けるぞと声を掛けてペアにいない子どもは知恵たり、お尻にぶら下がるペアに練習していました。最後は、掛け声とリズムに合わせて集まるというゲームで楽しんでいます。本山



あかグループ

2学期最後の杜の子ども会。前回、決めた発表会の出し物（「ひげいさんのちよび」と「きらきらぼし」の歌）も練習しました。今回は年中さんに前に出てきてもらい、みんなちよび。突然始めるタイミングが合わないということ。さんぼしのかけ声が決まりました。幼稚園クラスの子もただでなく、年少クラスの子も「トントントン」とノリノリで楽しみました。「きらきらぼし」の歌では、年長さんが歌に合わせて楽器を演奏することに。年長さんで集まるなどの楽器を使うが話し合いました。



楽器を持たない子どもたちも、手を叩いて音を出したり、歌に合わせて両手をキラキラとしたりそれぞれ考えた動作をしておきました。みんなの歌と楽器の音と手の動き、笑顔が合わさるととても素敵な「きらきらぼし」になりました。2月の発表会が楽しみです！



甲斐

きみどりグループ

今日は、杜の発表会で発表する出し物を話し合いました。朝の会を始める前に「どんたらしようか考えてきた？」と聞くと「考えてきたー!!」と口々に言う子どもたち。朝の会が終わると、話し合いを始める。手を挙げて、いろいろな意見を言ってくれる。「ジャン」「あそび」「もくほほ」「うた」「がさき」「インナー」「かたこ」「たど」、様々な意見が出ると、次は「ひよこ組さんでもできるかな?」「ホールの上でできるかな?」と考え、少しづつ案を絞っていきます。「かたこは少し、赤ちゃんこけるおもしろいから無理かな?」「もくほほでいい!」「あそびとかうたなら赤ちゃんもできそう!」と意見を出し合い、「あそび」「うた」「がさき」の中から何をするか考えることに。「赤ちゃんもできるのどんたらしがあるかな?」



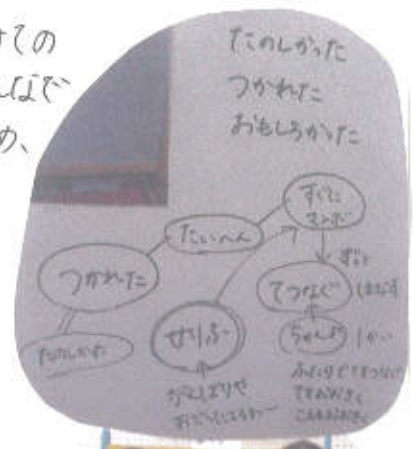
「見ている他のグループも楽しい方がいいかな?」と考えると、案を出していき、「あそびでは、「くちまはーはちよき作るの赤ちゃん難しいと思う。」「ジャンけんは赤ちゃんできん」「難しいけどやりたかった。」「うたはつばがらすでやたらいいやん!」とみんなの意見をまとめ、最終グループで「あそび」で「本橋」にすることに決定! また、歌は「赤ちゃん歌うの難しいから赤ちゃんだけ楽器も使ったら一緒にできるかな?」ということになり、ひよこ組とす組のお友だちは楽器を持ち、うた組と年長組のお友だちは歌うことに決まりました。最後にみんなと丸くおて練習もばっちり! 次回の発表会が楽しみです。



中村

きいろグループ

今回の活動は2月の木の発表会に向けての出し物『にこやまンボ』の振り付けをみんなが決めました。前回より日が空いしまったため、はじめはみんなが振り付けをし、一度音楽に合わせて踊ってみることにしました。踊り終わりにあつに子どもたちに感想を聞くと「楽しかった」、「おもちゃの中に「疲れた」との音が...何で「疲れた」か聞いてみると「楽しいけど大変」、「すぐに手を繋ぐのはめんどくさい」等、振り付けに対する意見が出ました。そこで「どうしたら大変じゃなくおもしろいかな?」みんなが考えることにしました。話し合いをする中で「ずっと手を繋いでいくわん!」という意見が!! その意見を元にみんなが踊ることに。すると大変だった振り付けの部分が解消することが出来ました。また、未完成は振り付けの部分や動きが小さい部分を大きく見せるには? 等年長児・年中児が中心に意見を言ってくれたり、前に出て見本を見せてくれたりと振り付けを決めていき、そして黄色グループオリジナルの『にこやまンボ』が完成! 最後には半分に分かれて4発表会をしました。本番はどうか? 子どもたちもドキドキしています。 桑村



前に出て振り付けのアイデアを考えてくれました。



4発表会♪

みずいろグループ

今回の木の子ども会では次回発表する遊びについて話し合いをしました。水色グループの子ども達がいつも歌っている「さらさら」という伝承あそびの歌で全グループで出来る遊びを考えました。「全員でそろそろ大きき丸にそろそろいよ!」と年長児の子ども達が言うとき、年中児も「パカパカパン?」「首で回すから?」等色々な意見が出ました。年少児の「かみほりももやりにい!」という言葉をヒントに2人組にしてお互いの目やお尻を隠そう! とはり実際遊んでみることに! 遊んでみると「もも首で声合わせ!」「2人組でも3人組でも良い事に!」等、実際遊んでみて分かった事がたくさんありました。自分達で考えて遊ぶのは他のグループよりも得意なようです! 絶対楽しいわ! と自信満々で次回を楽しみにしています! 小49



1月のお月夜に遊んでいました!



話し合い中



首で頭隠す遊び!

＼みどりごるーぽ＼

今日の木の子ども会ではみどりごるーぽ定番の「あぶくた」をしたあと木の発表会です。どんぐりごころの振り付けを思い出しながら踊りました! ほっとの子どもが先月考えた振り付けを覚えて、楽しそうに踊っていました! その後発表会の所にかぶる用にどんぐり帽子製作中... どんぐり帽子を作りました。趣の発案

振り付けを考案中...



に折り紙をリタリタ貼ったり、画用紙を貼って作りました!! 多くの子どももとても集中して作り、お友だちの子どもたちは更に色々な飾りつけもして、とても個性あふれる様々な帽子が完成しました! 自分の作った帽子を気に入って、お友達と遊ぼうとする子どもも多かったです!! 作務



どんぐり帽子完成!!



あー! できた!

ももいろぐるーぽ

2月の発表会に向けて話し合い! 以前決まっていたことを詳しく決めていきます。「火あきいもがーちーぱー」はももいろぐるーぽがやっている所を見せようか、それともももいろぐるーぽがじゃんけんによって参加型にするか? と2つの意見に分かれました。実際に2つのパターンを子ども達に体験してもらったところ、「おもしろいわ!」と気づき、参加型になりました。バナナチップスも「楽しくな、やりにくくな、ちや、たも!」「じゃあ、ぶつからんようにしてあげよう!」と色々考えがふくらんでいきました。そして「ももいろぐるーぽがや、てる、わからんから、たらどうしよう!」と心配になったお友だちの言葉から、「ももいろぐるーぽ、看板つけよう!」ということになりました。みんなが見てるから、見てる人が楽しめるように、と子どもたちなりに色々考えてくれました! みんなが楽しめる発表会になればと思います! 中川



発表側と見る側に分かれて考えました。 「ついでに踊ら、ちや、たあ」との声!



みんなが踊る!!



上の部屋まで連れて行ってあげよう! 「ゆくり歩いてあげよう!!」